

氏名	安井義政
学位(専攻分野)	博士(医学)
学位授与番号	博甲第990号
学位授与の日付	平成4年3月28日
学位授与の要件	医学研究科 外科系外科学(一)専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	Biological response modifierとしてのTumor necrosis factorの 効果に対するImmunosuppressive substanceの作用の検討)
論文審査委員	教授 寺本 滋 教授 中山 睿一 教授 木村 郁郎

学位論文内容の要旨

TNFにはBRMとしての作用が期待されている。TNF- α およびTNF- β により健常人の末梢血単核球(PBMC)のNK活性は増強されたが、担癌患者では活性の増強は見られなかった。今回の実験は、このような健常人と担癌患者でのTNFの作用の違いについて明らかにした。担癌患者では血中に存在するISSなどの免疫抑制因子により、健常人に比べて免疫能が低下している。このISSを添加した健常人PBMCに対して、TNF- α およびTNF- β を作用させたところ、いずれもNK活性に影響を与えなかった。しかし、このISSで抑制されたNK活性もTNFとIFKの併用投与により改善された。一方、抗IS血清を添加された担癌患者PBMCのNK活性は、TNF- α またはTNF- β によって上昇した。以上より、ISSはTNKのNK活性に対する作用を抑制し、担癌患者では血中のISSにより、TNKのBRMとしての作用が阻害されていることが示唆された。また、臨床的には、TNFの単独投与よりもIFNのような他のサイトカインとの併用が有用であることが考えられた。

論文審査の結果の要旨

本研究はTNFの効果に対するISSの作用を検討したものである。NK活性に対する作用を抑制し、BRMとしての作用が阻害されていることが示唆され、またTNFの単独投与よりも他のサイトカインとの併用が有用であることが考えられたものであって価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は、博士(医学)の学位を得る資格があると認める。